

奈良県感染症情報

平成 28 年 第 5 週(2 月 1 日～ 2 月 7 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ注意報発令中!

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	24.06	(13.80)	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑
2	感染性胃腸炎	7.50	(7.12)	↗	↑	→	→
3	A群溶連菌咽頭炎	2.47	(2.03)	↑	↑	↗	↑
4	流行性耳下腺炎	1.79	(0.59)	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↗
5	伝染性紅斑	0.85	(1.15)	→	→	↘	↓

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザ注意報発令中です。先週と比べると県内全域で報告数が急増しました。特に中和保健所西部地域では 35.55 と警報開始基準値(30)を超えており、特に注意が必要です。近隣府県でも患者数は増加傾向で、今後も増加すると考えられます。インフルエンザは飛沫感染や接触感染で広がります。電車や学校などの人が集中する場所では咳エチケットやマスクの着用、帰ったら手洗いやうがいをご心掛けてください。基本的な感染予防対策に加えて加湿器などの使用も有効です。

流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)が郡山保健所管内で流行しています。また、伝染性紅斑が奈良市保健所管内で引き続き流行しています。子どもの体調の変化に注意しましょう。なお、感染性胃腸炎の患者数は横ばいです。

寒い日が続いています。体調管理には十分気を付けましょう。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(1 月) ◆

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
ロタ A	12	37			感染性胃腸炎(49)※
RS	3	5			RS ウイルス感染症(8)
アデノ 1		3			気管支炎(1)、熱性けいれん(1)、アデノウイルス扁桃炎(1)
アデノ 2		1			感染性胃腸炎(1)※、※※
アデノ 3	1	1			咽頭結膜熱(1)、伝染性紅斑(1)
アデノ 4	1				咽頭結膜熱(1)
アデノ 40/41	1	2			アデノウイルス腸炎(3)
インフルエンザ AH1pdm	4	9			インフルエンザ(13)
インフルエンザ AH3	1	1			インフルエンザ(2)
インフルエンザ B	3		1		インフルエンザ(4)
コクサッキー A10	1				手足口病(1)
コクサッキー B5	2	2			感染性胃腸炎(4)
サイトメガロ		1			無菌性髄膜炎(1)
サボ	2	2			感染性胃腸炎(4)
ノロ GI	1				感染性胃腸炎(1)※※※
ノロ GII	16	24			感染性胃腸炎(40)※※、※※※
パレコ	1	2	1		敗血症性ショック(2)、無菌性髄膜炎(1)
ヘルバス	1		1		ヘルペス歯肉口内炎(1)
ライノ A	2	2			ウイルス性突発疹(3)、RS ウイルス感染症(1)

※、※※、※※※重複感染

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 5 週 2 月 1 日 ~ 7 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	1299 (24.06)	242 (22.00)	382 (23.88)	185 (16.82)	391 (35.55)	46 (23.00)	53 (17.67)	
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	12 (0.35)	1 (0.14)	4 (0.40)	5 (0.71)	2 (0.29)			
咽頭結膜熱	20 (0.59)	3 (0.43)	6 (0.60)	2 (0.29)	9 (1.29)			
A群溶連菌咽頭炎	84 (2.47)	13 (1.86)	34 (3.40)	8 (1.14)	25 (3.57)		4 (2.00)	
感染性胃腸炎	255 (7.50)	43 (6.14)	81 (8.10)	36 (5.14)	85 (12.14)	7 (7.00)	3 (1.50)	
水痘	16 (0.47)	7 (1.00)	5 (0.50)	3 (0.43)	1 (0.14)			
手足口病	1 (0.03)	1 (0.14)						
伝染性紅斑	29 (0.85)	19 (2.71)	5 (0.50)	1 (0.14)	4 (0.57)			
突発性発しん	20 (0.59)	7 (1.00)	1 (0.10)	8 (1.14)	4 (0.57)			
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	61 (1.79)	9 (1.29)	39 (3.90)	5 (0.71)	4 (0.57)	4 (4.00)		
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	5 (0.56)		1 (0.33)	3 (1.50)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	11 (1.83)	1 (1.00)	3 (1.50)		5 (5.00)	2 (2.00)		
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	8 (1.33)		2 (1.00)		4 (4.00)	2 (2.00)		

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(郡山1、中和3、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(吉野1)
4類感染症	デング熱2件(中和2)
5類感染症	後天性免疫不全症候群1件(郡山1)

❖ 第5週のトピックス ❖

◆感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行令及び検疫法施行令の一部を改正する政令及び検疫法施行規則の一部を改正する省令の施行について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000111789.pdf>

◆渡航時におけるジカ熱への注意について(厚生労働省検疫所)

<http://www.forth.go.jp/news/2016/01261317.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	3	3	15	29	17	28	47	53	65	45	51	125	35	21	32	32	19	14	9	3	646	1290
	女		6	3	16	20	36	33	52	62	57	53	106	37	19	40	48	29	17	13	6	653	1284
RSウイルス感染症	男	2	2	3																		8	96
	女		1	1	2																		4
咽頭結膜熱	男		4	1	1		1	1														9	36
	女		2	3	2	1	1							2								11	41
A群溶連菌咽頭炎	男		1		5	2	6	5	10	6		3	1		1							40	155
	女		1		4	5	5	7	4	4	8	2	3		1							44	154
感染性胃腸炎	男	3	12	24	14	14	17	12	11	8	9	4	4	2	6							140	619
	女	1	5	17	12	10	11	6	4	5	6	4	6	7	21							115	506
水痘	男			2		1	1	1	1	1	2											8	39
	女											1										8	20
手足口病	男								1													1	2
	女																						1
伝染性紅斑	男			2	1		2	1	5			1	1									13	90
	女			1	1		2	4	2	1	1	2	2									16	89
突発性発しん	男		6	7																		13	50
	女		3	4																		7	37
百日咳	男																						
	女																						
ヘルパンギーナ	男																						1
	女																						1
流行性耳下腺炎	男			1	4	4	2	7	3	3	4	1	4									33	82
	女				3	3		3	7	3	3	3	3		3							28	66
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男															1	1					4	10
	女																		1			1	5
細菌性髄膜炎	男			1																		1	2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男		1	2	4																	7	22
	女		2	1				1														4	24
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		4	2																		6	11
	女		2																			2	4

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〻 過去10年平均

